

スマートフォンを活用して外出先から社内ネットワークへの  
セキュアなアクセスを実現する IPSec クライアントソフトウェア「DOVPN 2.0」  
およびサポートサービスを提供開始

Windows Mobile® 6.0 への対応により利用可能なスマートフォンを拡充し、  
アプリケーションの起動や指定番号への接続を自動化など利便性を向上

株式会社日立製作所（執行役社長：古川一夫、以下、日立）および 日立ビジネスソリューション株式会社（取締役社長：木村 伊九夫、以下、日立ビジネス）は、スマートフォンを活用して外出先から社内ネットワークへのセキュアなリモートアクセスを実現する IPSec<sup>(\*)</sup> クライアントソフトウェア「DOVPN（ドゥー・ブイ・ピー・エヌ）」の新バージョン「DOVPN 2.0」およびサポートサービスを10月18日から提供開始します。

今回発売する「DOVPN 2.0」は、携帯端末向け OS の最新版 Windows Mobile® 6.0 に対応し、最新のスマートフォンであるウィルコム Advanced/W-ZERO3 の利用が可能で、今後、各社の最新スマートフォンを順次サポートしていきます。また、指定アプリケーションを自動起動する「Execute after Login」や指定番号へ自動接続する「Auto Dial-up」などの新機能をサポートし、リモートアクセスを行う際の利便性を向上しています。

音声通話以外にさまざまなデータ処理機能やアプリケーションを追加して、機能強化やカスタマイズができるなど、コンピュータとしての機能を持つ携帯電話・スマートフォンは、すでに米国や欧州などの海外市場で普及していますが、近年は日本でも複数の通信事業者が発売するなど、国内でも徐々に普及する兆しが出始めています。

一方、法人向け市場においては、従業員のワークスタイルの多様化や生産性の向上を目的に、モバイル PC を補完する業務端末としてスマートフォンが注目を集め、外出先や自宅から社内ネットワークへアクセスし、メールの確認や業務システムを利用したいというニーズが高まっています。

このスマートフォンを利用して社内ネットワークへアクセスする際に必要となるのが、多くの企業でファイヤーウォールとして採用されている VPN ゲートウェイに接続するための VPN ソリューションです。日立と日立ビジネスではこのようなニーズに応えるため、2006年7月に発売した IPSec クライアントソフトウェア「DOVPN」をバージョンアップし、初年度のソフトウェア保守ライセンスをオプションから標準添付に変更してサービスの充実を図った「DOVPN 2.0」を提供します。（開発：日立ビジネス、販売サポート：日立）

日立は「DOVPN 2.0」のプロダクトライセンスの販売に加え、構築コンサルテーション、保守サービス、問い合わせサービスなどをトータルソリューションとして提供し、無線 LAN や携帯電話・PHS などの通信データを暗号化することで、スマートフォンによる外出先から社内ネットワークへのセキュアなリモートアクセスを実現します。

日立と日立ビジネスは今後も、ユーザーの利便性とセキュリティを両立する、各種ビジネスニーズに対応したセキュリティソリューションを提供していきます。

なお、今回発表した「DOVPN 2.0」をはじめ、スマートフォンをビジネス用途で安全・快適に利用するためのパートナー各社の関連製品を紹介する展示デモを、10月24日～26日に東京ビッグサイトで開催される「Security Solution 2007」において実施します。

今回の発表に際し、スマートフォン関連企業よりエンドースメントをいただいています。(以下、五十音順)

イー・モバイル株式会社 常務執行役員営業本部長 高島 謙一 氏

今回、株式会社日立製作所の発表を歓迎いたします。Windows Mobile® 6を搭載した弊社の新たなモバイルブロードバンド端末「EM・ONE」と「DOVPN」が実現する、セキュアで高速なリモートアクセスの実現は、情報管理とコラボレーションのための最高レベルのツールであり、モバイルインフォメーションワーカーの生産性を向上させる画期的なソリューションであると信じています。これにより、ビジネスの世界でもブロードバンド革命が起こることを期待しています。

ユビキタスな環境をより効率的に、モバイルソリューションを実現するため、法人企業様からのご要望にお応えすべく、通信環境はもちろんのこと、モバイル情報端末を活用したご提案をパートナー様とともに進めてまいります。

株式会社ウィルコム 取締役執行役員副社長 土橋 匡 氏

株式会社ウィルコムは、「DOVPN」の新製品発表を歓迎いたします。株式会社日立製作所と当社は、スマートフォン「W-ZERO3」を活用した法人向けセキュリティソリューション分野において協業しております。今回の新製品は、法人ユーザーへ安心・安全なモバイルソリューションを提供することでスマートフォン市場の拡大に大きく貢献するものと確信しております。

今後も当社は、株式会社日立製作所との協業を推進し、お客様に快適なリモートアクセスソリューションを使用した、ビジネスでのスマートフォン活用を積極的に提案して参ります。

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 執行役員 第二法人営業部長 吉澤 和弘 氏

スマートフォン市場は、今後ますます広がると考えおり、特にビジネスユースの利用増が見込まれています。法人向けソリューションとしてスマートフォンを利用するためには、セキュリティの問題をクリアする必要があります。

弊社が今後販売するスマートフォンには、指紋認証や遠隔データ初期化機能を搭載し、端末のセキュリティを高めているものもありますが、FOMAや無線LANでの企業システムへのアクセスは、「DOVPN」の新製品を利用することでセキュリティがより強固になり、企業ニーズに対応できると考えています。弊社としましては、「DOVPN」の新製品発表を歓迎し、株式会社日立製作所とのパートナーシップをこれまで以上に強化し、積極的に展開していく予定です。

## 新製品の価格・出荷時期

製品名称		形名	希望小売価格（税込）
ライセンス	DOVPN ソフトウェアライセンス (*2)	SD-41C4-DVLCUS02	8,190円
	DOVPN ソフトウェア保守ライセンス (*3)	SD-41C4-DVLCMF02	1,520 円 / 年
サポートサービス	DOVPN 問い合わせ サービス (*3)	SD-41C4-DVSRQA01	個別見積
	DOVPN コンサルテーション サービス	SD-41C4-DVSRCS01	

### 新製品の特長

( 1 ) Windows® Mobile 6.0 を搭載した最新スマートフォンに対応

- ・動作確認済みスマートフォンとして従来のウィルコム W-ZERO3 / W-ZERO3[es]に加え、新たに NTT ドコモ hTcZ やイー・モバイル EM・ONE を追加サポートしています。
- ・携帯端末向け OS の最新版 Windows Mobile® 6.0 への対応により、ウィルコム Advanced/W-ZERO3[es]をサポートし、今後も最新スマートフォンを順次サポートしていきます。

( 2 ) 利便性を向上する新機能をサポート

- ・ログインした後、端末で設定された指定アプリケーションを自動起動する「Execute after Login」や指定番号へ自動接続する「Auto Dial-up」など、利便性向上のための新機能をサポートしています。
- ・Windows Mobile® 6.0 搭載機種では、HTML メール、リモートデスクトップ、Office 2007 ファイル形式のサポートなど、操作性を向上させる新機能を利用可能です。

( 3 ) 動作確認済み VPN ゲートウェイを追加

動作確認済み VPN ゲートウェイとして従来から実績のある機種に加え、法人向け市場でニーズが高い新機種 Cisco ASA 5500 シリーズを新たにサポートしました。

( 4 ) 「Ready for Citrix」に登録

Citrix Presentation Server™ (\*4) と連携して動作することを確認済みであることを保証する「Ready for Citrix」に登録済みで、Citrix Presentation Server™ を活用したセンター集中型の企業システムにおいて、PC やシンクライアントに加えて利用端末の選択肢の幅を拡張可能です。

### 動作確認済みスマートフォン

対応OS	動作確認済み機種
Windows Mobile® 5.0	ウィルコム W-ZERO3 (WS003SH/WS004SH/WS007SH) NTTドコモ hTcZ (*5), イー・モバイル EM・ONE (*5), HP iPAQ hx2790 Pocket PC
Windows Mobile® 6.0	ウィルコム Advanced/W-ZERO3[es] (WS011SH) (*5) イー・モバイル EM・ONE (*6), ソフトバンクモバイル X01T (*6)

### 動作確認済み VPN ゲートウェイ

VPNゲートウェイ	モデル	バージョン
Cisco ASA 5500 Series	5505	7.2(2)
Cisco VPN Concentrator 3000 Series	3005	4.7.2.K
Juniper Networks Netscreen Series	5GT	5.4.0r3.0
Nortel Networks VPN Router Series (旧 Contivity Series)	VPN Router 1010	V07_00.062

## 本文注記

- \*1:Security Architecture for Internet Protocol;暗号化通信のための標準プロトコル VPN(Virtual Private Network)で最も一般的に用いられる。
- \*2:最低購入数は 10 ライセンス、購入単位は 1 ライセンスとなります。
- \*3:ソフトウェアライセンスには初年度のソフトウェア保守ライセンスが含まれていますが、問い合わせサービスは含まれていませんので別途ご購入ください。ソフトウェア保守ライセンスは 2 年目以降に必要となります。
- \*4:Citrix Presentation Server; サーバ上のアプリケーションをネットワーク経由で端末側にリモート配信するためのシトリックス社製のミドルウェア製品で、アプリケーションやデータは端末上ではなくサーバ上で集中管理することが可能です。
- \*5:無線 LAN は未サポート
- \*6:近日サポート予定

## 他社所有商標に関する表示

- ・Microsoft、Windows、Windows Mobile は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Citrix Presentation Server は、Citrix Systems, Inc. の米国あるいはその他の国における登録商標または商標です。
- ・DOVPN は、日立ビジネスソリューション株式会社の日本における登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## 情報提供サービス

DOVPN 製品情報 (日立) <http://www.hitachi.co.jp/dovpn/>

DOVPN 製品情報 (日立ビジネス) <http://www.b-sol.jp/dovpn/>

## 製品に関するお問い合わせ

[info-dovpn@ml.itg.hitachi.co.jp](mailto:info-dovpn@ml.itg.hitachi.co.jp)

## 取扱事業部・照会先

株式会社日立製作所 コンシューマ事業グループ

ソリューションビジネス事業部 新事業推進部 【担当：赤羽】

〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

TEL：03-4232-5076 (直通)

日立ビジネスソリューション株式会社 営業本部 【担当：三友】

〒231-0062 横浜市中区桜木町一丁目 1 番地 8 日石横浜ビル

TEL：045-224-6756 (直通)

## 報道機関お問い合わせ先

株式会社日立製作所 コンシューマ事業グループ

コミュニケーション・法務部【担当：大洲】

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2 丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

TEL：03-3231-5744 (直通)

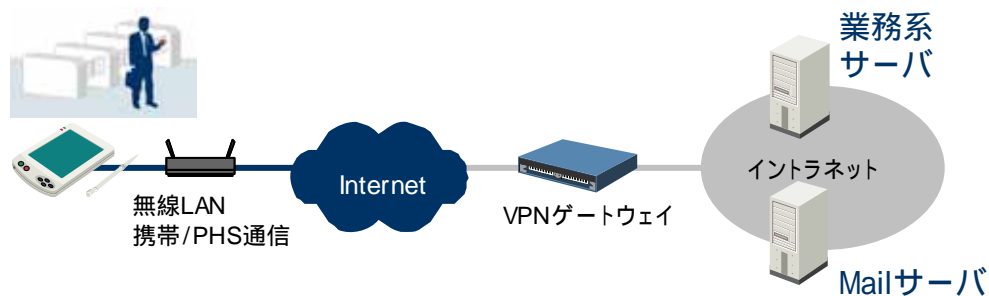
日立ビジネスソリューション株式会社 総務部 【担当：宮本】

〒231-0062 横浜市中区桜木町一丁目 1 番地 8 日石横浜ビル

TEL：045-224-6111 (代表)

以 上

## IPSec クライアントソフトウェア「DOVPN」の特長



「DOVPN」利用時のシステム構成例

## 堅牢なセキュリティ

セキュアな IPSec トンネルを確立し、デバイスとゲートウェイ間を移動するすべての音声や文書、画像などのデジタルデータを暗号化することで、データの盗聴・傍受・改ざんなどの情報漏えいのリスクを低減し、堅牢なセキュリティ通信を実現しています。

## 各種スマートフォンで利用可能

従来の Windows Mobile® 5.0 に加えて「DOVPN 2.0」では Windows Mobile® 6.0 に対応し、ウィルコム W-ZERO3 および Advanced/W-ZERO3[es]、NTT ドコモ hTcZ、イー・モバイル EM・ONE などの各種スマートフォンで利用可能です。今後も最新スマートフォンを順次サポートしていきます。

## 豊富な機能

- ・事前共有鍵（ユーザ ID / パスワード）、拡張認証モード（XAUTH）、電子証明書（X.509）による PKI 認証など、企業のセキュリティポリシーに応じて認証レベルを選択可能です。
- ・ログインした後、端末で設定された指定アプリケーションを自動起動する「Execute after Login」や指定番号へ自動接続する「Auto Dial-up」など、利便性向上する機能を提供します。

## ハイパフォーマンス

Certicom 社の楕円曲線による暗号技術を採用し、処理性能、通信帯域、バッテリー容量が限られるワイヤレス機器のためにプログラムをコンパクト化することで、従来のアルゴリズムと同レベルのセキュアな環境と高速処理を実現します。

## 充実のサポートサービス

事前の「コンサルテーションサービス」や導入後の「問い合わせサービス」「保守サポート」などのサポートサービスを提供し、ソフトウェアのライセンス販売からシステムの導入、アフターサポートまでワンストップで対応します。

以上